

様似郷土館だより

— 2025年1月号 Vol.10 —

編集・発行：様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地 / TEL 0146-36-3335 / Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

あけましておめでとうございます！今年もよろしくお願ひいたします。年始に備えて様似郷土館の入り口には自作した門松を設置しました。様似町の凧の会から提供していただいた竹を使用し、松と笹は様似ダム周辺で採取しました。しめ飾りはカンカン講座で長藁を使用して作成しました。1月中は玄関に設置しておきますので、是非見学にお越しください。

当館では古文書などの等澗院関連の資料を収蔵、展示しています。現在までに重要文化財などの重要度の高い資料以外は手入れを十分にできていない状況でした。12月に等澗院の住職様に真鍮製の仏具などのお手入れをしていただきました。表面が錆びて曇っていた資料も、ピカピカになっており、きれいになった資料を展示中です。冬の内に昆虫や鉄道の資料のリニューアルも実施したいと思っておりますので、新しくなった展示をお楽しみに♪(榎本尊)



カンカン講座 12月

【報告】

12月21日(土)に公民館にて、しめ飾りづくりを実施しました。しめ飾りの由来や多様性、意味を解説しました。加藤学芸員からは縁起のいい飾りの解説をしていただきました。今回は紙で作成するしめ飾りで、好きな2色を組み合わせしてしめ飾りを作成し、造花などを飾り付けました。参加者は思い思いのしめ飾りを作成し、立派な作品でした。来年は「本格長藁しめ飾り」か「ミニ門松づくり」を実施したいです♪



昆虫紹介 「オオカマキリ」

現在、道南を中心に道内での生息が確認されているオオカマキリですが、日高地方でも目撃例が近年増加しています。様似町では2023年に幼児センターの園児が発見し、その後様似川周辺で複数確認されています。オオカマキリは緑、茶色の2タイプの体色が出現します。中の薄い翅に黒い模様が見られれば、本種で間違いありません。

町内の生息域の調査中です。様似川以外で発見しましたら郷土館まで。



カンカン講座 1月

【予告】

「冬の観音山探検～温風穴を見てみよう～」

- 【日 時】 1月18日(土) 10:00～11:30
- 【場 所】 観音山(10:00に観音山の下駐車場集合)
- 【申 込】 様似町商工観光課まで(0146-36-2120)
- 【期 限】 1月16日(木)まで
- 【参加料】 無料
- 【内 容】 冬らしいものを探しながら、軽く歩きましょう！
- 【備 考】 防寒具、冬道用の靴推奨。

2025年1月

日	月	火	水	木	金	土
			1 休館日	2 休館日	3 休館日	4 休館日
5 休館日	6 休館日	7	8	9	10	11
12	13 成人の日	14 休館日	15	16	17	18
19	20 休館日	21	22	23	24	25
26	27 休館日	28	29	30	31	

10:00～16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

様似町教育委員による施設見学

【見学報告】

【月 日】 11月28日(木)

【場 所】 様似郷土館

【内 容】 教育委員5名による施設内の見学を実施しました。郷土館は日高で最初にできた博物館で、館内には国指定の重要文化財の等澗院文書やアイヌ文化、考古資料、昆虫標本などがあります。展示解説の他にも、館の入館者数や活動報告を実施しました。

【参加報告】

小型哺乳類コレクション形成のための研究会

【月 日】 12月5日(木)、6日(金)

【場 所】 北海道博物館

【内 容】 剥製を作成する研究会に参加してきました。講師は本州で剥製作成を長年実施してきたプロの剥製師の方でした。道内の学芸員が多数集まり、クロテン、ネズミ、リスを使用して皮剥製と仮剥製の作成する過程を見学しました。研究会で学んだことは、館での動物の剥製作成の際に活かしていきたいです。



【事業報告】

ジオ学習 冬の昆虫観察

【月 日】 12月11日(水)、12日(木) 【場 所】 様似川

【内 容】 幼児センターの園児と共に冬の昆虫観察会を実施しました。1日目は雪が降っていたため、途中で切り上げましたが、テントウムシなど5種類の昆虫を見つけました。2日目は天気も良く、水生昆虫など9種を発見しました。今年は気温が低かったため活動している昆虫は少なかったです。河川敷ではオオカマキリの卵塊を発見しました。生息域がこれ以上増えないことを願うばかりです。



【事業報告】

町内アイヌ文化の解説看板の設置

【月 日】 12月19日(木)、20日(金)

【場 所】 様似ダムキャンプ場、ソビラ公園、等澗院、西町生活館

【内 容】 当館ではアイヌ交付金を活用して町内のアイヌ文化を紹介するHPの作成と現地看板の作成を実施しております。町内4か所に新たな解説用看板を設置いたしました。今年度中にQRコードも設置し、スマホで詳細な解説を見たり、デジタルスタンプラリーも実施予定です。ぜひ、お近くにお立ち寄りの際は看板を見てみてください♪(西町生活館と等澗院の写真は差し替え予定です)。



【寄贈報告】

大和興三記念館からの資料寄贈

【月 日】 12月15日(日)

【場 所】 帯広市 大和興三記念館

【内 容】 今年3回目の寄贈資料の運搬を実施しました。今回で最後の運搬作業であったため、標本の他に図鑑や会誌などの貴重な資料もご寄贈いただきました。書籍類は計291冊、現在では絶版の貴重な図鑑も含まれています。標本は全て防虫剤の交換とリスト化を実施し、館内に収蔵済みです。標本や図鑑の見学も可能ですので、当館にお越しの際にお声がけください。2,3月には寄贈標本の展示会も実施予定ですので、お楽しみに。

